

2026年2月15日

横須賀市スポーツ協会 90周年記念講演会

林 但

15日、ヴェルクよこすか6階ホールにて、**ヨットレーサー・海洋冒険家の白石康次郎氏(三崎水産高校;現在の神奈川県立海洋科学高校卒業)**をお迎えして、テーマは「**横須賀から世界へー海の彼方に夢を追ってー**」、映像も交えながら講演です。何度も講演の経験があり、話が旨い、笑いを誘うツボも心得ておられあつという間の講演でした。会場には、スポーツ協会傘下の各団体関係者、協賛のシティサポートよこすかの関係者、小学生や海洋科学高校の生徒、静岡県伊豆の方面関係など100数十名の方が参加され、鋭い質問も出ていました。

単独で長距離の海を航海するレースを主戦場としており、世界的に有名な単独無寄港世界一周ヨットレース「ヴァンデ・グローブ」に日本人として挑戦してきたことで知られている。特に、2020～2021年大会で完走を果たし、日本人として初めてヴァンデ・グローブを完走した選手として注目され、国際レースに継続して参戦されており、実体験の話をくいいるように伺いました。

気にかかる言葉、気づいた点は以下の点です。

・競技を通して世界中に友人ができた。命を懸けあつた仲間である。

・**助けた人に助けられる。**

・海では一人・夢中になっていると孤独でない、毎日必死に生きる。

・**横須賀発のイベントを立ち上げてほしい。**

横須賀ならではのストーリー、こだわりを持って

・フランスでは、この競技を教材に児童生徒が取り組んでいるとの事。

成功、失敗・できない・**取り組むこと・挑戦することの大切さを学ぶ**

・小学生の頃に東京都から鎌倉に引っ越し、横浜国大から水産高校まで縦に長い人脈を持っている。

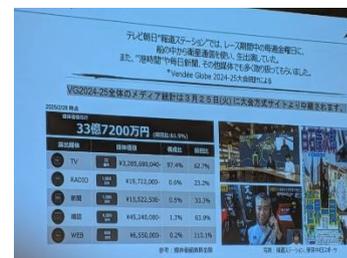
・水産高校では自然を相手、厳しさを学んだ。



白石康次郎氏



ヨットレース



TV 報道の場面